



市民・県民に誇れる コミュニティ・スクール 上尾中
教育理念 「夢に向かって努力する生徒」



校長 井浦 博史

令和8年度が始まりました。上尾中学校は本年度80周年の節目を迎える一年となります。本校は今から80年前の昭和22年4月に行われた学制改革（小学校から大学までの学制）により、これまで6年制であった義務教育の修業年限を9年に延長し、小学校を6年制、中学校を3年制としたときに設立された歴史ある学校です。本校がこれまで築き上げてきた学校風土や文化を本年度も継承し、発展させてまいります。保護者、地域、関係の皆様におかれましては変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

さて、令和8年度は「静かで、きれいで、温かい学校」づくりに取り組むとともに、目指す学校像を「確かな学力を育む学校」、「地域と共にある学校」、「和やかで温かな学校」、「はつらつとした学校」に加え、「義務教育9年間を見通した教育活動を推進する学校」とし、上尾市の進める小中一貫教育に取り組んでまいります。

現代社会は、先行き不透明で「予測困難な時代」（VUCAの時代（「Volatility（変動）」「Uncertainty（不確実）」「Complexity（複雑）」「Ambiguity（曖昧）」の頭文字をとった造語）と言われていています。このように難しい対応が求められる社会で、本校生徒が、自らの人生を舵取りし、持続可能な社会を築くことができる力の育成に努めてまいります。また、自分の「好き・得意」を伸ばしながら、対話と共同で最適解を導くことができ、調和と協調に基づくウェルビーイングを求めることができる教育活動を進めてまいります。

令和8年度の上尾中学校は、231名の新入生を迎え、通常学級18学級、特別支援学級4学級の計22学級、全校生徒664名でスタートします。子供たちが健やかに賢く成長するために、教職員は心一つにして教育活動を推進してまいります。

教育の道は、家庭の教えで芽を出し、学校の教えで花が咲き、世間の教えで実がなる、と言います。これからの社会を担う子供たち一人一人が自分らしい素敵な花を咲かせることができるよう、学校は家庭と地域社会とつながりを深め、地域総出の教育を進めてまいります。

重ねてのお願いとなりますが、保護者、地域社会の皆様、本校に関わってくださるすべての皆様におかれましては、今後とも本校教育活動に温かなご支援、ご協力をお願い申し上げます。令和8年度当初のあいさつとさせていただきます。